



あじさいがきれいに咲く季節となりました。この時期は、湿度・気温ともに高くなり、体調を崩しやすい季節です。バランスのよい食事や睡眠をしっかりととり、元気に過ごしていきましょう。

水遊びがはじまります

こんなときは水遊びできません

- ・当日熱がある。または前日発熱し、解熱後24時間経過していない。
- ・当日または前日下痢(軟便を含む)・嘔吐した。
- ・風邪や感染症のお薬を家庭や園で服用している。咳止めのテープを貼っている。
- ・のどが痛い、または咳が出ている。
- ・目が赤く充血している、または目やにが多い。
- ・耳が痛い、または耳だれが出ている。
- ・皮膚にとびひがある、または皮膚から浸出液が出てジクジクしている。
- ・水いぼがつぶれている(水いぼがつぶれていなければ、水遊びは可能ですが、他児と直接触れないよう患部を被える衣服を着用してください)。

お子さんの体調管理と他児への感染症拡大予防のために、ご理解・ご協力をお願いします。

歯科検診のおしらせ

6月12日(水) 10時~

当日の朝はしっかりと朝ごはんを食べ、きれいに歯を磨いてからの登園をお願いします。

大きなお口で先生に診てもらおう!



6月4日~10日は 歯と口の健康習慣です



乳歯は生え変わると安心していませんか?

乳歯の下には、永久歯の芽があるため、乳歯のむし歯は永久歯にも影響します。

乳歯がむし歯になると・・・

- ①ごはんが噛めず食事がおいしくなくなる
- ②永久歯もむし歯になりやすくなる
- ③発音が上手くできない
- ④永久歯の形や歯並びが悪くなる



子どもは自分だけでは上手に歯みがきできません。10歳頃までは、寝る前に仕上げみがきをしましょう。

発熱・下痢・嘔吐時の登園基準について

厚生労働省の「保育所における感染対策ガイドライン」では発熱・下痢・嘔吐時の登園基準を定めています。お子さんの健康回復と他のお子さんへの感染の可能性を考えて決められています。健康回復が不十分な状態で登園しますと病気の回復が遅れたり、新たな感染症にかかりやすくなります。発熱、咳、鼻水・鼻づまり、下痢などでお休みされた場合は、登園の目安を参考に登園してください。

①発熱

目安

24時間、解熱剤を使用せずに解熱している。

理由

翌朝解熱していても、在園中に再度発熱する可能性が高いからです。

②咳、鼻水・鼻づまり

目安

登園前夜、咳や鼻水があっても十分に眠れていること。

理由

咳や鼻水などで夜間に起きる場合は、お子さんの体力が回復しないと考えられ、すぐに次の病気をもらってしまいます。いつもの元気がない場合は登園は控えましょう。在園中に咳や鼻水で生活に支障を来す場合はお迎えをお願いします。

③下痢

目安

24時間、元気で食欲があり、便の状態が普通に帰り、3回以内であること。

理由

下痢の多くはウイルス性で起こります。発病後1週間以上上向きに便中にウイルスを排泄するためです。

④食欲

目安

食欲が回復していること。

理由

食欲がない場合は、健康の回復が不十分と考えられるためです。在園中に食欲がなく、体調不良と思われる場合はお迎えをお願いします。

発熱、嘔吐・下痢などの症状があった場合は、24時間は、感染拡大防止とお子さんの安心、安全のためできる限りご家庭での保育をお願いします。